

令和2年6月2日

関係各位

愛媛県小学生バレーボール連盟

会長 久保田 真士

理事長 城山 拓二

活動再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて
(新型コロナウイルス感染症対応)

日頃より、当連盟の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。現在、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて活動の自粛等の対応にご協力をいただいているところです。

さて、本県においても警戒レベルは引き続き「警戒期」が継続されますが、6月18日までの約3週間を「縮小期に向けた移行期間」として位置づけられ、徐々に自粛要請等が緩和されました。小学校の体育館等の利用も可能な状況になり、活動拠点の小学校の体育館の利用が可能になれば、地域や学校の方針に従いながら、徐々に活動を再開するところも出てくると思います。練習再開にあたっては、引き続き感染拡大防止対策をとることが必要でありますので、当連盟といたしましても以下の点にご留意いただき、子供たちの心身の健康を最優先に考慮し、対応していただきますようお願いいたします。

1. 感染予防の基本的な対応について

(1) 十分な距離の確保

運動をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空ける。特に呼吸が激しくなるような練習の際は、より一層距離を空けるようにする。

(2) マスクの着用

基本的にマスクを着用するとともに、三つの蜜（密閉、密集、密接）のいずれかに該当する場所を極力避けるようにする。なお、マスクを着用して運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることや熱中症になりやすいことから、マスクを着用せずに練習することになるが、その際も十分な距離を確保するように注意する。

(3) うがい・手洗いの実施・手指消毒の実施

うがい・こまめな手洗い・手指消毒を徹底する。

2. 練習を行うときの感染防止策について

- (1) 選手同士が接触しないような練習を工夫する。手をつなぐ、腕を組むなどは避ける。
- (2) 練習前には必ず検温してから参加する。風邪気味や体温が高い時は練習に参加させない。
- (3) 屋内の活動では、施設の広さに応じた適切な人数となるよう留意する。また、こまめな換気を必ず行う。(例：30分毎に5～10分程度の換気)
- (4) 汗拭き用のタオルや水筒は個人用として共用しない。
- (5) 練習前後の指導者の話はマスクを着用し身体的距離を守り、短めにする。
- (6) 練習中はこまめに手洗い・うがいをする。練習後は必ず行う。
- (7) 活動会場に参加した全員（保護者含む）の名前を控え、しばらく保管する。
- (8) 地域の自治体や団体等の方針をよく確認し遵守する。

3. 練習試合・大会（当面の間、自粛すること）について

- (1) 練習試合はチームを限定し、たくさんの人が集まらないようにする。
- (2) 練習試合の際の1チームの人数をできる限り少なめにする。試合に出ない選手などは参加させない。
- (3) 保護者の人数も最低限にする。保護者はマスクを着用し、大声での応援はししない。
- (4) 指導者はベンチでマスクを着用し、大きな声を出して指導しない。タイムアウトやセット間等での指導者の話は、身体的距離を守る。
- (5) 会場校は、トイレや体育館の入り口にアルコール等による消毒液を設置する。
- (6) 昼食時は選手同士の距離を空け、静かに食べる。
- (7) 県外への遠征や合宿は、当面の間行わない。

※参考資料 スポーツ庁ホームページ

～スポーツ庁「新型コロナウイルス感染対策 スポーツ・運動の留意点」より～